

「授業改善のためのアンケート」実施の趣旨及び要領

1 目 的

学生による「授業改善のためのアンケート」を実施し、その結果を教員各自及び教員組織が授業の改善に役立てることを目的とする。

2 実施及びデータ管理の主体

明治大学教育開発・支援センターが実施及び結果データの管理に対して責任を負う。

3 対象科目

学部設置の講義科目。ただし、履修者が10人未満の科目及び実習・演習科目は任意。

4 実施時期

春学期・秋学期に各1回実施期間を設定する。

5 周 知

- (1) 教員と学生に対して、大学のホームページ、ポータルサイト (Oh-o! Meiji) 及び学内掲示によって、あらかじめその目的と実施方法について周知する。
- (2) 新任教員研修において、当アンケートの目的と実施方法について説明し、実施を依頼する。

6 配 付

担当教員が講師控室に配置してあるアンケート用紙を履修人数分揃え、回収封筒とともに教室に持参する。ただし、専任教員及び特任教員でアンケート実施科目及びアンケート用紙の受取方法の事前調査票を提出した教員については、指定した場所で受け取ることができる。

7 実 施

担当教員は、授業教室でアンケート用紙を配付し、学生に記入させる。アンケート用紙の回収及び封緘は受講学生に依頼し、教員は封筒を受け取る。

8 回 収

担当教員は、アンケート用紙が封入された封筒を、速やかに講師控室に提出する。

9 集 計

以下の4種類の集計を行う。

種 類	内 容
担当科目集計	各担当科目別の個々の教員データの集計
学 部 集 計	学部の全体集計、学科集計、専攻集計
科目分類集計	人文科学、社会科学、自然科学、語学、体育、資格課程、情報、その他、工学の9分類による集計
全 体 集 計	アンケート全体の集計

10 結果の提示

- (1) 担当科目集計及び学生が回答した自由記述欄の記載内容（個人情報記載部分を除く）は、担当教員に提示される。
- (2) 担当科目集計、学部集計、科目分類集計及び全体集計は、「授業改善のためのアンケート実施報告書」として取りまとめ、所属学部長及び教務部長に提示される。

11 結果の公表

- (1) 科目分類集計及び全体集計は、大学のホームページ（FD・教育評価専門部会ページ）で公表する。
- (2) 各学部の担当科目集計及び学部集計は、学部の取決めに従って公表する。
- (3) 学部主催科目以外の科目（学部間共通外国語科目、情報科目及び資格課程科目等）の担当科目集計は、各担当機関の取決めに従って公表する。

12 フィードバック

- (1) 各教員及び教員組織は、授業改善のための資料としてアンケート結果を活用するものとする。
- (2) アンケート実施後に、各教員にアンケートを実施し、次年度以降の改善及び今後のFD活動の参考資料として活用する。

以 上